

平成26年3月期 決算短信 補足説明資料

目次

I. 平成26年3月期 連結概況	
1. 経営成績	1
2. セグメント情報	1
3. 営業利益 増減分析	2
II. 平成27年3月期 計画	
1. 連結	3
2. セグメント情報	3
3. 営業利益 増減分析	4
III. その他	
1. 設備投資額、減価償却費、研究開発費	5
2. 主要経営指標の推移	5
IV. 事業会社情報	
1. 株式会社 明治	6
2. Meiji Seika ファルマ 株式会社	7
V. 平成26年3月期 食品セグメント内の事業の一部区分変更について	8



明治ホールディングス株式会社

I. 平成26年3月期 連結概況

(表中の金額は億円未満切捨て)

1. 経営成績

(単位:億円)

	25年3月期		26年3月期			26年3月期(計画)	
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	対計画増減率	通期	対前期増減率
売上高	11,265	+1.6%	11,480	+1.9%	+1.8%	11,280	+0.1%
売上原価	7,438	+0.7%	7,540	+1.4%	—	—	—
販売費及び一般管理費	3,568	+1.8%	3,575	+0.2%	—	—	—
(運賃保管料)	434	△2.8%	431	△0.6%	—	—	—
(拡売費・広告宣伝費)	1,424	+4.6%	1,399	△1.7%	—	—	—
(労務費)	721	△0.5%	736	+2.0%	—	—	—
営業利益	258	+28.1%	364	+41.1%	+7.3%	340	+31.5%
経常利益	291	+33.1%	390	+34.2%	+10.1%	355	+21.9%
四半期(当期)純利益	166	+144.6%	190	+14.5%	+0.3%	190	+14.1%

2. セグメント情報

(1) 売上高

(単位:億円)

	25年3月期		26年3月期			26年3月期(計画)		
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	対計画増減率	通期	対前期増減率	
食品セグメント	10,015	+1.5%	10,152	+1.4%	+1.9%	9,960	△0.6%	
新区分	乳製品	6,124	+4.3%	6,387	+4.3%	+1.5%	6,296	+2.8%
	菓子	1,965	△1.8%	1,944	△1.1%	+3.1%	1,885	△4.1%
	健康栄養	795	△1.0%	865	+8.9%	+5.4%	821	+3.2%
	その他	3,195	+2.2%	3,284	+2.8%	+1.4%	3,237	+1.3%
	消去	△2,064	—	△2,329	—	—	△2,279	—
医薬品セグメント	1,273	+1.7%	1,351	+6.1%	+1.1%	1,337	+5.0%	
食品セグメント	10,015	+1.5%	—	—	—	—	—	
旧区分	乳製品	6,170	+4.6%	—	—	—	—	—
	菓子	2,924	△0.4%	—	—	—	—	—
	健康栄養	1,150	△2.3%	—	—	—	—	—
	その他	1,836	+2.1%	—	—	—	—	—
	消去	△2,064	—	—	—	—	—	—
医薬品セグメント	1,273	+1.7%	—	—	—	—	—	

(2) 営業利益

(単位:億円)

	25年3月期		26年3月期			26年3月期(計画)		
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	対計画増減率	通期	対前期増減率	
食品セグメント	193	+68.7%	281	+45.4%	+6.6%	265	+36.7%	
新区分	乳製品	184	+109.6%	253	+37.3%	+17.1%	216	+17.1%
	菓子	33	△16.2%	52	+55.8%	+6.1%	49	+46.6%
	健康栄養	△9	—	27	—	+70.3%	16	—
	その他	22	△11.7%	△20	—	—	15	△32.1%
	消去および全社費用	△32	—	△30	—	—	△31	—
医薬品セグメント	64	△21.1%	83	+29.3%	+10.0%	76	+17.6%	
食品セグメント	193	+68.7%	—	—	—	—	—	
旧区分	乳製品	203	+104.2%	—	—	—	—	—
	菓子	46	△10.9%	—	—	—	—	—
	健康栄養	△21	—	—	—	—	—	—
	その他	7	△6.9%	—	—	—	—	—
	消去および全社費用	△37	—	—	—	—	—	—
医薬品セグメント	64	△21.1%	—	—	—	—	—	

(注1) 食品セグメント内の参考情報として、各事業区分の業績(消去前の単純合算数値)を記載しております

(注2) 食品セグメント内の消去は各事業区分内および事業区分間の消去を含みます。また全社費用は各事業に配賦していない費用です

(注3) 平成26年3月期より食品セグメント内の事業の一部区分を変更しております

当期中の開示資料では、当区分を適用した平成25年3月期の実績をご参考として併記しております

3. 営業利益 増減分析

(単位: 億円)

		セグメント内訳		
		食品	医薬品	他
25/3期 通期	258	193	64	0
売上増減	+129	+91	+38	—
コスト低減	+79 (※1)	+75	+4	—
販売間接費の増減	+1	+17	△16	—
原材料調達コスト	△67	△67	0	—
子会社の業績	△14 (※2)	△14	0	—
その他	△22 (※3)	△14	△7	△1
26/3期 通期	364	281	83	△1

※1: 主な内訳 … 【食品】乳製品生産効率化+15 乳製品コスト減+19 菓子生産効率化+13 菓子コスト減+11 健康栄養コスト減+16

※2: 主な内訳 … 【食品】海外子会社の新規連結△17

※3: 主な内訳 … 【食品】販売用不動産の評価損△15 【医薬品】研究開発費減+5 一般管理費増△12

II. 平成27年3月期 計画

1. 連結

(単位:億円)

	26年3月期(実績)						27年3月期(計画)					
	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
		%		%		%		%		%		%
売上高	5,629	+0.3	5,851	+3.5	11,480	+1.9	5,550	△1.4	5,850	△0.0	11,400	△0.7
営業利益	158	+58.2	205	+30.3	364	+41.1	144	△9.4	231	+12.1	375	+2.7
経常利益	179	+51.8	211	+22.2	390	+34.2	146	△18.5	229	+8.1	375	△4.1
四半期(当期)純利益	97	+85.9	92	△18.6	190	+14.5	76	△22.4	139	+50.0	215	+12.8

2. セグメント情報

(1) 売上高

(単位:億円)

	26年3月期(実績)						27年3月期(計画)					
	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
		%		%		%		%		%		%
食品セグメント	5,041	+0.1	5,110	+2.7	10,152	+1.4	4,973	△1.4	5,087	△0.5	10,060	△0.9
乳製品	3,212	+3.5	3,174	+5.1	6,387	+4.3	3,130	△2.6	3,116	△1.8	6,246	△2.2
菓子	928	△4.6	1,016	+2.3	1,944	△1.1	966	+4.1	1,008	△0.8	1,974	+1.5
健康栄養	430	+4.9	434	+13.2	865	+8.9	420	△2.3	434	+0.1	855	△1.1
その他	1,632	+3.6	1,652	+2.1	3,284	+2.8	1,625	△0.4	1,664	+0.8	3,290	+0.2
消去	△1,162	—	△1,167	—	△2,329	—	△1,169	—	△1,137	—	△2,306	—
医薬品セグメント	596	+2.0	754	+9.5	1,351	+6.1	585	△1.9	780	+3.4	1,365	+1.0

(2) 営業利益

(単位:億円)

	26年3月期(実績)						27年3月期(計画)					
	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率	上期	対前期増減率	下期	対前期増減率	通期	対前期増減率
		%		%		%		%		%		%
食品セグメント	133	+103.3	148	+15.7	281	+45.4	134	+0.2	166	+12.0	300	+6.4
乳製品	121	+46.6	131	+29.4	253	+37.3	126	+4.1	135	+2.8	262	+3.5
菓子	12	+302.1	39	+31.3	52	+55.8	22	+87.7	45	+14.6	68	+31.7
健康栄養	12	—	14	—	27	—	16	+26.8	14	+1.6	31	+13.4
その他	3	+2.2	△23	—	△20	—	△4	—	2	—	△1	—
消去および全社費用	△15	—	△14	—	△30	—	△28	—	△32	—	△60	—
医薬品セグメント	24	△26.4	59	+87.7	83	+29.3	10	△59.0	66	+11.5	76	△9.0

(注1) 食品セグメント内の参考情報として、各事業区分の業績(消去前の単純合算数値)を記載しております

(注2) 食品セグメント内の消去は各事業区分内および事業区分間の消去を含みます。また全社費用は各事業に配賦していない費用です

3. 営業利益 増減分析

《上期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
26年3月期(実績)	158	133	24	1
売上増減	+44	+26	+18	—
薬価改定の影響	△43	—	△43	—
原材料調達コストの変動	△70	△70	0	—
コストアップ	△22	△13	△9	—
構造改革/コストダウン	+85	+70	+15	—
その他(子会社損益含む)	△8	△12	+5	△1
増減合計	△14	+1	△14	△1
27年3月期(計画)	144	134	10	0

《下期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
26年3月期(実績)	206	148	59	△1
売上増減	+70	+12	+58	—
薬価改定の影響	△49	—	△49	—
原材料調達コストの変動	△41	△41	0	—
コストアップ	△22	△16	△6	—
構造改革/コストダウン	+51	+50	+1	—
その他(子会社損益含む)	+15	+12	+2	—
増減合計	+24	+17	+7	+0
27年3月期(計画)	231	166	66	△1

《通期》

(単位:億円)

	連結合計	食品 セグメント	医薬品 セグメント	他
26年3月期(実績)	364	281	83	0
売上増減	+114	+38	+76	—
薬価改定の影響	△92	—	△92	—
原材料調達コストの変動	△111	△111	0	—
コストアップ	△44	△29	△15	—
構造改革/コストダウン	+136	+120	+16	—
その他(子会社損益含む)	+7	0	+7	△1
増減合計	+10	+18	△7	△1
27年3月期(計画)	375	300	76	△1

※平成26年5月14日に、補足-4「3. 営業利益 増減分析」の数値を一部修正しております。

Ⅲ. その他

1. 設備投資額、減価償却費、研究開発費

(単位: 億円)

	24年3月期	25年3月期	26年3月期	27年3月期(計画)	
	通期	通期	通期	上期	通期
設備投資額	383	376	470	315	550
食品セグメント	334	331	415	270	468
医薬品セグメント	48	44	54	45	82
消去又は全社	0	0	0	0	0
減価償却費	408	408	409	202	421
食品セグメント	344	342	343	171	357
医薬品セグメント	51	53	54	25	53
消去又は全社	12	12	11	5	10
研究開発費	238	262	260	109	247
食品セグメント	106	111	113	56	113
医薬品セグメント	132	150	147	53	134
消去又は全社	0	0	0	0	0

(注) 設備投資額および減価償却費は、無形固定資産も含まれた数値です

2. 主要経営指標の推移

	24年3月期	25年3月期	26年3月期
	通期	通期	通期
連結売上高	11,092 億円	11,265 億円	11,480 億円
連結営業利益	201 億円	258 億円	364 億円
営業利益率	1.8 %	2.3 %	3.2 %
自己資本当期純利益率	2.3 %	5.5 %	6.0 %
総資産経常利益率	3.0 %	3.8 %	5.0 %
総資産	7,499 億円	7,855 億円	7,794 億円
純資産	2,984 億円	3,206 億円	3,281 億円
営業活動によるキャッシュ・フロー	305 億円	506 億円	638 億円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 443 億円	△ 395 億円	△ 472 億円
フリー・キャッシュ・フロー	△ 137 億円	111 億円	165 億円
1株当たり当期純利益	92.38 円	225.98 円	258.79 円
1株当たり純資産	3,958.24 円	4,254.56 円	4,351.96 円
1株当たり配当金	80.00 円	80.00 円	80.00 円

(注1) フリー・キャッシュ・フロー＝営業活動によるキャッシュ・フロー＋投資活動によるキャッシュ・フロー

(注2) 1株当たり純資産＝(純資産総額－少数株主持分)／(発行済株式数－自己株式数)

IV. 事業会社情報

1. 株式会社 明治【食品セグメント】

(1) 事業別売上(単体)

(単位:億円)

	25年3月期		26年3月期		27年3月期(計画)			
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率		
新区分		%		%		%		
	乳製品事業	4,470	+5.9	4,542	+1.6	4,518	△0.5	
	市乳	2,972	+9.0	3,048	+2.6	3,056	+0.3	ヨーグルト、牛乳類、飲料等
	加工食品	1,497	+0.7	1,494	△0.3	1,462	△2.1	チーズ、バター、冷凍食品、業務用食品等
	菓子事業	1,679	△2.2	1,643	△2.2	1,688	+2.7	
	菓子	1,283	△4.1	1,263	△1.6	1,268	+0.4	チョコレート、ガム、キャンディー等
	アイスクリーム	396	+4.6	379	△4.2	420	+10.6	市販用アイスクリーム等
健康栄養事業	713	△1.8	770	+7.9	773	+0.4	スポーツ栄養、健康機能、OTC、粉ミルク、流動食、高齢者食等	
旧区分		%		%		%		
	乳製品事業	4,029	+6.5	—	—	—	—	
	市乳	2,972	+9.0	—	—	—	—	ヨーグルト、牛乳類、飲料等
	乳食品	1,056	+0.9	—	—	—	—	チーズ、バター、業務用乳製品等
	菓子事業	1,895	△1.0	—	—	—	—	
	菓子	1,278	△4.3	—	—	—	—	チョコレート、ガム、キャンディー等
	デザート	401	+5.1	—	—	—	—	市販用アイスクリーム、スイーツ等
フードクリエイト	215	+8.8	—	—	—	—	業務用(製菓・食材)	
健康栄養事業	938	△3.0	—	—	—	—		
健康	550	△6.9	—	—	—	—	スポーツ栄養、健康機能、冷凍食品、OTC等	
栄養	445	+2.8	—	—	—	—	粉ミルク、流動食、高齢者食等	

(注1) 平成26年3月期より食品セグメント内の事業の一部区分を変更しております
 当期中の開示資料では、当区分を適用した平成25年3月期の実績をご参考として併記しております

2. Meiji Seika ファルマ 株式会社【医薬品セグメント】

(1) 事業別売上(連結)

(単位:億円)

	25年3月期		26年3月期		
	通期	対前期増減率	通期	対前期増減率	
連結売上高	1,273	+1.7%	1,351	+6.1%	
医療用医薬品事業	1,056	+1.5%	1,135	+7.5%	感染症領域、中枢神経系領域、ジェネリック医薬品
生物産業事業	217	+2.4%	215	△0.9%	農薬、動物薬

(2) 医薬品開発品目一覧

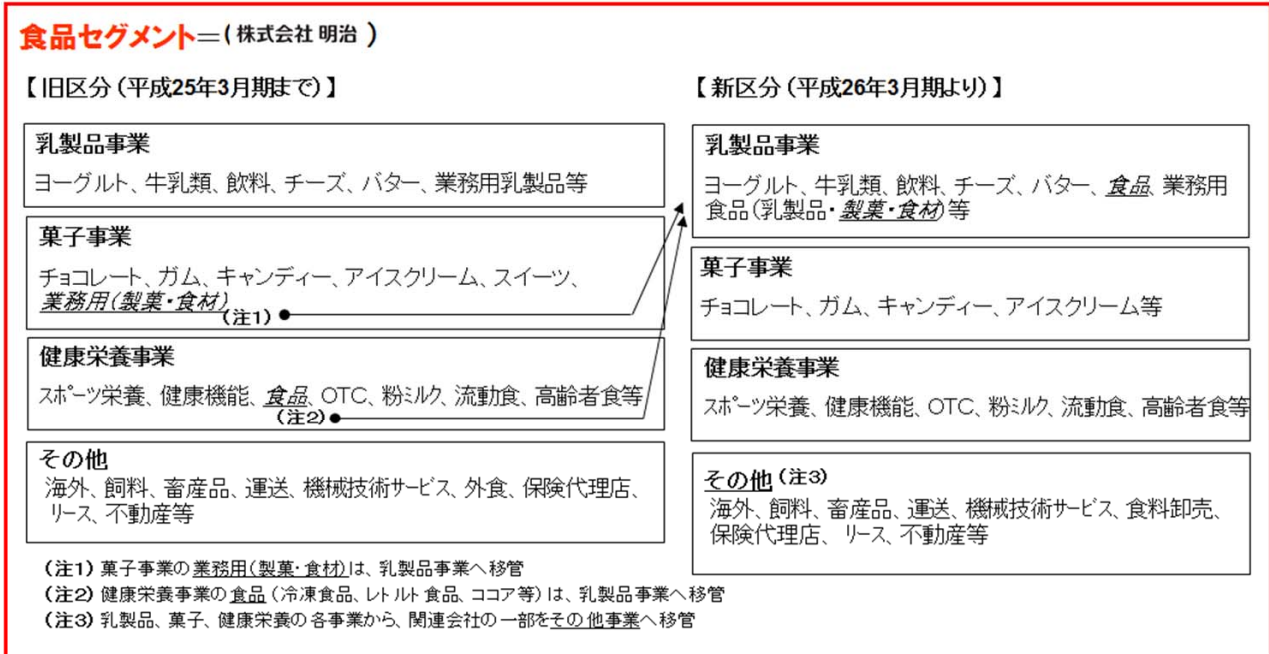
ステージ	開発コード(一般名)	剤型	薬効分類	備考
承認	レザフィリン® (タラボルフィン)	注射	悪性脳腫瘍治療薬 (適応拡大)	※平成25年9月20日に承認されました。
Phase III	ME2136 (アセナピン)	経口	統合失調症治療薬	導入元: Merck Sharp&Dohme B.V. (オランダ)
	SME3110 (フルボキサミン)	経口	強迫性障害治療薬(小児) (適応拡大)	共同開発:アツヴィ合同 会社
Phase II	ME3113 (ウデナフィル)	経口	前立腺肥大症治療薬	導入元: Dong-A ST株式 会社(韓国)
	リフレックス® (ミルタザピン)	経口	線維筋痛症治療薬 (適応拡大)	導入元: MSD株式会社
	ME2112 (ジプラソドン)	経口	統合失調症治療薬	導入元: ラクオリア創薬 株式会社
Phase II (海外)	ME1111	外用	爪真菌症治療薬	自社開発
Phase I	ME2125 (サフィナミド)	経口	パーキンソン病治療薬	導入元: Neuron Pharmaceuticals社 (イタリア)
	DMB-3111	注射	乳癌/胃癌治療薬 (バイオ後続品)	共同開発: Dong-A Socio Holdings株式会社 (韓国)
Phase I (海外)	ME1100 (アルベカシン)	吸入	院内感染肺炎/人工呼吸器関連肺炎治療薬	自社開発
	OP0595	注射	β-ラクタマーゼ阻害薬	自社開発

V. 平成26年3月期 食品セグメント内の事業の一部区分変更について

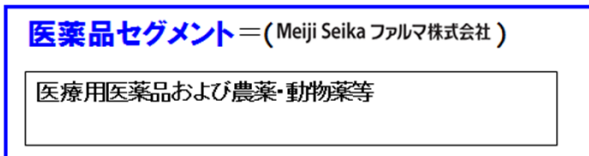
平成25年4月の株式会社 明治の組織変更に伴い、平成26年3月期より食品セグメント内の事業の一部区分を下図のように変更しております。

これに伴い、平成26年3月期以降の計画および実績の数値は、当区分で開示しております。また、平成26年3月期中の開示資料では、当区分を適用した平成25年3月期実績をご参考として併記しております。

なお、医薬品セグメントは変更していません。



(変更なし)



※ 当資料では、平成25年3月期までの事業区分を「旧区分」、平成26年3月期からの事業区分を「新区分」として表記しております。